



みなとがわ

発行／港川自治会（公民館）〒901-2134 淡路市港川三二六番地

港川自治会だより

会員募集中

20年6月
第332号

「フロア拡大 前庭に屋根と床」

予算補正での緊急事業実施確認

コロナ感染防止を取り組みながらの「新しい生活様式」自治会活動も新たな対応を求められています。評議員会では「4月の予算編成時には想定できなかった事態」として、積立金の一部を利用し、活動フロアを広げることを確認しました（5日）。鉄骨で柱、屋根を延ばし、トタン葺きに板床だけの簡易な造りです。

積立金からの補正は約100万円の予定。6月中の着工を目指しています。ご了承お願い致します。

18人全員合格！進級！

～空手審査会～

黒帯目前の中学生も



大信館本部道場に子どもたちの元気いっぱいの気合いが響く。演舞しているのは1級合格の神元のかさん



各教室それぞれの学習活動、参加人数など違いがあります。感染予防対応も異なります。特に激しいダンスや、エイサーなどのマスクの取り扱いが特長のサンシン、動きが大きいダンスなど、地域行事のスケジュールも現状では雨天でも軒下になってしまっててしまう。地域行事のスケジュールも現状では雨天でも軒下になってしまっててしまう。



各教室それぞれの学習活動、参加人数など違いがあります。感染予防対応も異なります。特に激しいダンスや、エイサーなどのマスクの取り扱いが特長のサンシン、動きが大きいダンスなど、地域行事のスケジュールも現状では雨天でも軒下になってしまっててしまう。

全教室が活動再開

習字は時間差で実施

着用、休憩や水分補給時間配分など細かい配慮が異なります。

各教室父母の参加協力も従来以上に必要です。

集まる父兄の待機場所も現状では雨天でも軒下になってしまっててしまう。

集まる父兄の待機場所も現状では雨天でも軒下になってしまっててしまう。

集まる父兄の待機場所も現状では雨天でも軒下になってしまっててしまう。

集まる父兄の待機場所も現状では雨天でも軒下になってしまっててしまう。



着工は護岸工事完成待ち
12日説明会開催で調整
カーミージー理節地へのリゾートホテル建設計画が進みそうです。1日関係者が来県し、予定通りの計月にも「説明会開催したい」との意向。現在、同地は市による護岸整備工事が進んでおり（写真）来年2月末完成の予定。海浜公園と拠点施設の早期整備が迫っています。



新規加入がありました

座波 楓吹さん（5班さん。長女）
・ひまりちゃんはまだ3歳だが、楓吹さんの母や弟などは公民館で活動しており「公民館デビュー」を楽しんでいます。

110歳 大往生！

地域最高齢の山城貴美子さん照屋和子さん（7班）の母。コロナ渦の5月に亡くなり、県外に住む家族も来県できず、県内に住む家族だけでの、やや寂しいお別れとなりました。ご報告が遅れたことをお詫びし、改めてご冥福お祈りします。

ワンサンゴ 7月から活動

27日（日）から公民館での学習開始の予定。苗作、海中への植え付け活動は8月になりそう。

沖電新本社 近く着工

市道整備進まず渋滞不安も

新本社は地上8階建て、延床面積17,400m²の大型（II写真は計画図）現在地よりかなりゲート側に近く、すでに着工している「ゆがふいん」ホテルとは道路を挟んで隣り合う場所。9日、事業者による説明会がありましたが、時節柄、評議員会での対応としました。ご了承下さい。

困ったときの支え合い—コロナ感染拡大で社会経済活動全体が混乱しています。一方で支え合う活動も各地で広がっています。港川では、何十年にもわたって自治会活動のため駐車場を開放してくれた「イバノ」が、ホテルやレストランなどの営業縮小で創業以来の苦境に立たされました。「地域で協力できることはないか」5月下旬から「ステーキ肉」の購入を呼びかけたところ、わずか3週間で父母や地域の方など50人以上、延べ百数十キロの購入が実現しました。厳しい家計の中で協力に感謝。追加注文も多く、再度試みたい

日々の生活 ときどき閑話